

美術館コレクション 98



©TADANORI YOKOO

1/7火からの常設展
「1960-70年代
のポスター」(P17
参照)で紹介!

よこおただのり
横尾忠則 (1936-)

《劇団状況劇場「腰巻お仙」ポスター》

1966年 シルクスクリーン・紙

1960-70年代にかけて若者たちを魅了した「アングラ演劇」。その大胆で実験的な運動の中心的存在であった唐十郎率いる状況劇場の公演ポスターです。旭日を背に飛ぶ裸の女たち、粗い印刷の人物、巨大な桃とその下の新幹線など、さまざまなイメージが渦巻く、ポップで刺激的な作品です。単なるポスターとしての広告機能を超え、現代演劇の持つアバンギャルドな熱気を強烈にアピールしました。

問 美術館(☎23-1636)



K 刈谷市ホームタウンパートナー

TEAM 刈谷の挑戦!

JTEKT
【バレーボール】

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待
のキャプテンを紹介します!

vol. 50

～ ジェイテクトSTINGS ～

ほん まりゅう た
本間隆太 (28)
【ポジション】リベロ



高い守備力を持ち、雰囲気づくりのできるリベロです。今シーズンからチームキャプテンになり、チームをまとめる能力もピカイチ。昨シーズンは海外でプレーし、サーブレシーブや強打レシーブにさらに磨きが掛かりました。

【本人コメント】

私たちは現在行われている、V.LEAGUEのシーズン優勝を目標に、日々練習に取り組んでいます。今年度は身長2mを超える選手3人を新たに加え、また、2019年FIVBワールドカップで活躍した西田選手も注目されています。私自身も昨シーズンは全日本代表の活動に加えてフランスリーグに挑戦し、フランスリーグ優勝という経験をする事ができました。

キャプテンとして昨年の経験を少しでもチームに還元し、刈谷市の皆さんに感動を与える事ができるようなチームをつくっていききたいと思えます。

★試合日程 2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 MEN

時 1月31日(金) 19時15分 vs FC東京

場 ウイングアリーナ刈谷

市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する13のトップスポーツチームのことです。

問 スポーツ課(☎63-6040)

歴史散歩 242



歴史散歩 第一 (會館館長池田水日誌より)

**中部日本興国産業
博覧会絵葉書**

大正13年(1924)の初夏に、「中部日本興国産業博覧会」が旧城跡(現在の亀城公園)で開催されました。博覧会場には動物園や演芸場が設けられ、動物園の絵葉書には鳥が写っており、現在亀城公園で飼育されているクジャクとのつながりが想起されます。また、博覧会の協力企業には、前年に刈谷試験工場を新設した豊田紡織(株)が名を連ねており、トヨタ系企業と刈谷との関わりを示す最初期の事例でもあります。この絵葉書は、開催中の企画展「刈谷の近代化と豊田佐吉喜郎」で展示しています。

問 歴史博物館(☎63-6100)

歴博かわら版

問 歴史博物館(☎63-6100)

簡単工作

時 1月~3月の土日祝日 9時~16時30分

※1月12日(日)・18日(土)・26日(日)、2月23日(日)を除く

場 歴史博物館体験学習室

★手作りのミニ屏風を作ろう!

内 自分だけのオリジナルミニ屏風を作ってみよう!

¥ 100円



★紋切りでいろんな形を作ろう!

内 江戸時代のお姫様が遊んだ紋切りの遊びを体験してみよう!

